

シャイン

— 受講のきっかけと今 —

シャイン 036号

働く人に寄り添いたい

大西 沙弥香さん

会社名：つくば市 総合病院 所属：看護部 役職：副主任
資格：産業カウンセラー



【受講のきっかけ】

学生の頃からカウンセラーに興味はありました。しかし、看護師として就職し、日々の忙しさや、また違う面の看護分野の面白さから、その想いを心の奥に封印しました。

病院の中で看護師の教育に携わるようになった時に、スタッフの精神的なストレスの行き場のなさを感じるがありました。忙しい業務・日々の学習、やらなければならないことの多さから自分自身の心が置いていかれてしまうのです。入職時に笑顔だった子が、次に会ったときに驚くほど表情が疲れていることもあります。患者の支えになるためにも、看護を提供する働く側の心の支えが必要であると感じた瞬間でした。

スタッフの心の健康において自分にできることはないかと考えた時に、心の奥に封印しておいたカウンセラーのことを思い出し、カウンセラーになろうと決意したのが、産業カウンセラー養成講座の受講のきっかけです。

【資格取得後の活動状況】

現在は、残念ながら表立ってカウンセリングの機会があるわけではありません。しかし、この学びはもちろん無駄ではありません。傾聴は医療の現場ではよく耳にする言葉です。傾聴という言葉をただ知っているだけではなく、実践を交えて学ぶことができたこと、共に学ぶ仲間ができたことは私の財産です。

副主任として経験が浅くできる事が少ない中で、今の

場所で今の自分にできる事は何か、それは誰よりもコミュニケーションを積極的に、大切にすることでした。傾聴を学んだことが普段のコミュニケーションの場面や自分自身の姿勢にも活かされていると感じます。

誰にでも心の不安定な時期や、表にはなかなか出ることができない想いを抱えていることがあります。悩んだり立ち止まったりした時に、その人の前進する想いだけでなく、後退する想いにも寄り添える存在になりたいです。

今後は、医療職種だけではなく一般企業で働いている人、家庭で家事・育児・介護をしている人など、今の時代の様々な働く人に寄り添えるような活動や仕事をしていきたいと考えています。今、自分が考えていることを、より具体的にそして現実的にしていきたいです。これからの自分の可能性も楽しみながらスキルアップしていきます。

